

標準病名マスター更新時の ICD-10 コードの検討について

● 対応状況について

平成 28 年 1 月～3 月分までに、488 件の依頼があり、21 件について専門委員よりコメントが付与され、2 件について付与される ICD コードが当初案から変更された（本検討の結果は、平成 28 年 6 月公表版に反映された）。

● スケジュール等について

標準病名マスターのリリースは、毎年 1, 3, 6, 10 月に実施されている。

おおむね、ICD 室への確認依頼の 2, 3, 4 月分が 6 月リリース、5, 6, 7, 8 月分が 10 月リリース、9, 10, 11 月分が 1 月リリース、12, 1 月分が 3 月リリースとなるが、検討状況によっては、確度を下げたリリースとなったり、次回に持ち越されたりしている。

なお、平成 28 年 6 月リリース後は、ICD-10（2013 年版）に対応するため、平成 28 年 10 月リリースは行っていない。今後は、平成 29 年 1 月に ICD-10（2013 年版）でのリリースを予定している。

（参考）

